TOURATECH Japan

01-044-2300-0

取り扱い説明書
クルーズコントロール R1200GS／ADV（2008-）

梱包内容:
1xクルーズコントロール本体
1x六角レンチ（2mm）

安全に関する警告:

このクルーズコントロールはBMW社の承認を得ていないアフターマーケットアクセサリーです。

その取り付け、使用、点検と整備はユーザーの自己責任で以て行う必要があります。ユーザーはかならずこのアクセサリーの構造と使用方法を理解した上で使用を開始して下さい。

第三者に車両を譲渡・貸し出す場合にはこのアクセサリーは取り外されるべきです。

大型自動車二輪免許を取得して1年未満のユーザーがこのアクセサリーを使用することは推奨されません！

操作方法や調整方法を誤ったことで発生したいかなる物的・人的損害に対しても一切責任を持ちません。

組み付け:
アクスルスロットル側のオリジナルのハンドルバーウェイトを取り外して下さい。そしてクルーズコントロールをその代わりに取り付けます。
最初にフリクションナットは必ず一番締めた状態（アクスルスロットルから離れた状態）にして下さい（フリクションナットは左ネジです）。
エンジンをスタートさせる前にアクスルスロットルが完全に戻された状態であることを確認して下さい！

動作原理:
クルーズコントロールには左ネジの切られたフリクションナット（写真1のA）があります。このフリクションナットがアクスルスロットルを抑えることで開度を一定に保ちます。

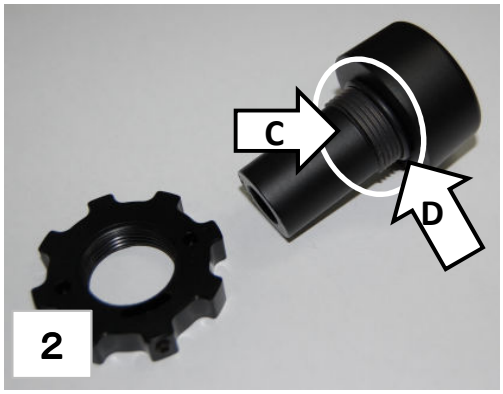
操作:
1）アクスルを開ける時に右手の小指と手のひらの間でフリクションナットをつかむことができます。スロットルと同時にフリクションナットを回すことで、その抵抗は強まりアクスルスロットルを固定することができるようになります。

2）アクスルを戻す時には右手の小指と手のひらの間でフリクションナットをつかんで下さい。スロットルと同時にフリクションナットを回すことで、その抵抗は弱まりアクスルスロットルは固定状態から解放されます。

調整:
フリクションナットの六角穴付き止めネジ（写真1のB）の締め付け度合いによって、フリクションナットの動きの抵抗を調整して下さい。フリクションナットの動きが軽過ぎる場合にはこのネジを締めて下さい。逆に動きが重い場合にはこのネジを緩めて下さい。

グリップヒーターについて:
グリップヒーターを使用する場合、ヒーターで熱せられたグリップが膨張しフリクションナットの抵抗が変動することがあります。その場合にはフリクションナットを適切な位置へ調整して下さい。

01-044-2300-0



整備:

年に1回(砂塵の多い地域を走行した場合にはそれ以上の頻度で)、クルーズコントロールの整備を必ず行って下さい。

クルーズコントロールを車両から取り外し、フリクションナットを抜いて下さい。そしてネジ山の部分(写真2のC)を刺激性の少ない石鹸と清潔なブラシで清掃します。ネジ山に薄くグリスを塗った後に再び組み付けて下さい。

そして六角穴付きネジによってフリクションナットの抵抗を適切なように調整します。

また内部のO-ring(写真2のD)を点検して傷んでいる場合には新品に交換して下さい。